



小中連携・小中一貫だより

教育委員会は、「笑顔・元気・かがやく大竹っ子の育成」を目指し、魅力的な学校づくりに向けて、「小中連携教育」「小中一貫教育」を推進しています。



小方学園の学園歌

問い合わせ 総務学事課 ☎2185

今月は、小方学園の学園歌の曲についてお伝えします。

小方学園 (1月29日撮影)

市奨学生募集

問い合わせ 総務学事課 ☎2185

平成25年度の市奨学生を募集します。
申込期間
3月4日(月)～4月15日(月)必着

対象

次のすべてに該当する方

- 扶養者が市内在住。
- 学校教育法に規定する高等学校、高等専門学校、大学及び専修学校(修業年限2年以上の専門課程)に在学または入学予定。
- 学業が優良で、日ごろの行いが良い。
- 健康上修学に支障がない。
- 経済的理由のため修学が困難と認められる(基準を設けています)。

貸付額

○ 高等学校

- 国公立 月額1万1千円以内
- 私立 月額2万2千円以内

○ 高等専門学校

- 国公立 月額1万8千円以内
- 私立 月額2万8千円以内

○ 大学(短大・大学院を含む)及び専修学校

- 国公立 月額2万8千円以内
- 私立 月額4万円以内

返還方法

卒業後6カ月間据え置き、翌月から、10年以内に返還

申し込み

次の書類を作成の上、提出してください。なお、①②の用紙は教育委員会にて配付します。

①奨学金貸付申請書

- ②卒業学校長の推薦調書
 - ③世帯全員の住民票
 - ④世帯員の所得を証明する書類
 - ⑤世帯員に市税等の滞納がないことの証明
 - ⑥合格通知書もしくは入学証明書の写しまたは在学証明書
- 採用の可否など**
奨学金貸付審議会を経て、5月下旬に決定し、結果を文書で通知します。なお、採用の場合は、家族以外の連帯保証人(扶養者と生計を別にしていない返済能力がある方)が必要となります。



先月号でお知らせしました小方学園の学園歌の作曲を、大竹市在住のシンガーソングライター、二階堂和美さん(元町2)にお願いました。個人的な歌い方で、独特の世界観を披露し、私たちが魅了してくれる二階堂さん。新しいメロディに、どんな願いが込められているのかお聞きしました。



二階堂和美さん

学校への思い

私の母校は大竹小学校ですが、教員だった母が小方小学校に勤務していたときに私が生まれたこともあり、とりわけ深い縁を感じています。歌詞の中に、木野川や三倉山、阿多田島など、子どものころから親しんできた大竹の美しい風景が盛り込まれていましたので、その感触に導かれるように、メロディは自然と浮んできました。

皆さんに親んでもらいたい

作曲の際は、小学校1年生から中学校3年生までという幅広い層の子どもたちが歌うので、覚えやすく親しみやすい曲、伴奏がなくても童歌のように口ずさめるような軽やかな曲にしようと

平成25年度 大竹市奨学金返還免除制度

将来の大竹を支える世代を支援します。

対象者 奨学金の償還開始年度が平成15年～平成23年の方で、平成23年4月1日から大竹市に継続して居住(実際に生活)している方

返還免除期間

平成25年4月～平成26年3月分(期間中に転出した場合は転出した当月分まで)

申請方法

総務学事課に備え付けの「奨学金返還免除願い」と「必要書類」を添えて総務学事課へ。本人以外からの申請では受付しませんのでご注意ください。

必要書類

- ①本人の住民票
- ②「平成24年分源泉徴収票」又は「平成24年分の確定申告書又は市県民税の申告書の写し」

※ 「課税台帳記載事項証明書」では受け付けできません

③世帯全員の市税等に滞納がないことの証明

申請期限
4月中(土・日・祝日を除く)

免除の決定
奨学金貸付審議会を経て、5月下旬に可否を決定し、結果を文書で通知します。

小方学園施設見学会

問い合わせ

総務学事課 ☎2184

平成23年9月から小方ヶ丘に建築されていた小方小・中学校(総称…小方学園)校舎・体育館が、2月末に完成しました。

小方学園は、児童・生徒へのアンケート、保護者や地域住民の参加するワークショップを開催して意見を集約し、「子どもも住民も行きたくない」「安全・安心」な学校づくりをテーマに小中一貫校として建築しました。4月の開校を前に、新校舎の見学会を行いますので、ぜひこの機会に校舎中央に位置する全面ガラス張りの中庭や普通教室の様子などをご覧ください。

とき

3月16日(出) 9時～12時

ところ 小方学園(小方小・中学校新校舎 小方ヶ丘1番1号)

※ 駐車スペースには限りがありますので、お車での来校はご遠慮ください。また、建物内は土足禁止です。スリッパをお持ちください。